

-----9月22日-----

※ 今週のアウトルック (9/22~9/26)

先週は、週後半にもう一段の円安、ドル高が進みました。
FOMCの量的緩和終了の報道や、米国新規失業保険申請者減少など、
ドル買いを後押しする話題が多かったように思います。

今週は、もう一段の円安ドル高を予想するむきも多いですが、テクニカル的には、
いつ大きな調整が入ってもおかしくない時期にきているようにも思います。

先週ドル円は、週中には108円を突破し、週末には109円を突破して終了しています。
FOMCの量的緩和終了の報道効果が大きいようにも思いますが、来年早々の利上げも、
すでに視野に入ってきているように思います。

このまま110円あたりまで一気に円安が進んでしまうのか、それとも一旦小休止が入るのか、
110円を超えてから小休止に入るのか、110円トライに失敗して小休止に入るのか、
週初の勢いに左右されそうです。

米ドル円の予想レンジは107円から112円です。

ユーロ円は、上昇トレンドを維持していますが、ユーロドルは昨年のサポートラインである、
1.28付近まで下落しています。

万が一このラインで支えきれずに、割り込んでしまうと、1.2付近までの下落リスクが
拡大するように思います。

スコットランド問題が決着してもなお、下落速度を緩めていないことが気にかかります。

ユーロ円の予想レンジは138円から142円です。

ポンドはスコットランドの国民投票の目前まで、急激に上昇していましたが、
独立反対派の優勢が伝えられたあたりから、下落に転じています。

今週は、先々週までの下落トレンドに戻る可能性が幾分強いように思いますが、
方向感が掴みづらい展開になってしまう可能性も否定できないように思います。

ポンド円の予想レンジは172円から180円です。

今週は、ドルの上昇トレンドの継続と、利益確定売りのタイミングがどのあたりになるのか、
判断が難しい週となるかもしれません。

*** 免責事項 ***

当レポートを参考にトレードを行い、損失が生じた場合でも、責任は負いかねますのでご了承ください。